

書きたいことがすらすら書ける!

「接続詞」 の技術

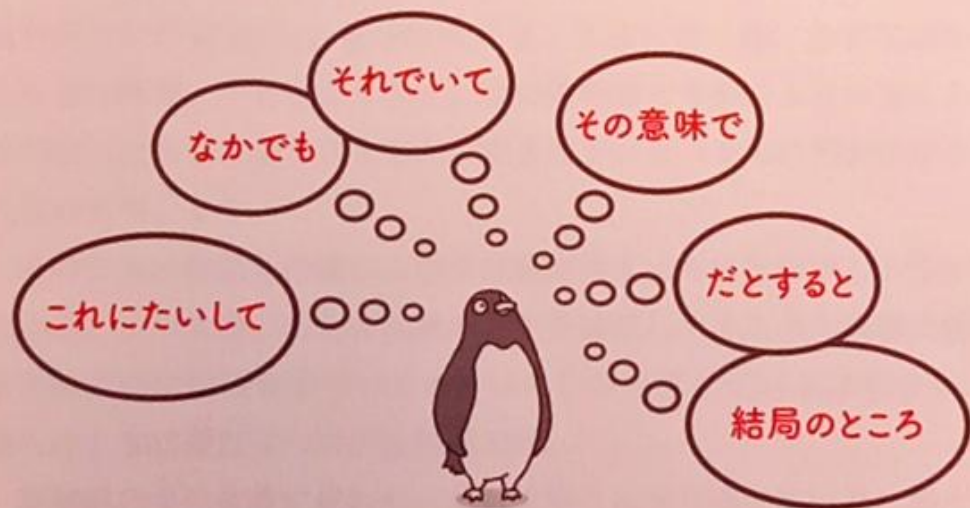


国立国語研究所教授
一橋大学連携教授

石黒 圭

書きたいことがすらすら書ける!

「接続詞」 の技術



国立国語研究所教授
一橋大学連携教授

石黒 圭



実務教育出版

はじめに

みなさんは長い文章を書くとき、一定のスピードで書いているでしょうか。おそらく違うはずです。陸上競技のインターバル・トレーニングのように、手を動かしては休め、手を動かしては休め、を繰り返しているはずです。

文章を書くときの単位は、言うまでもなく文です。文は句点「。」で区切られ、一つの小さなまとまった思想を表します。そのため、文は内容が決まれば、終わりまで一気に書くことができます。

一方、時間がかかるのが、文の書きだしです。前の文を書きおえ、文の終わりに句点「。」をつけたとき、ときには一瞬、ときにはかなり長い時間、手が止まります。次の内容をどう続けようか迷うからです。次の文を書き出す方向が定まらず、コーヒーに手が伸びる人もいるでしょう。

そのとき、私たちの頭のなかでは何が起きているのでしょうか。きっと、すでに書いた先行文脈の内容を確認し、そこから後続文脈をどのように展開させていくか、いろいろと考えているはずです。そんなときに役に立つのが接続詞です。

接続詞は文の先頭に置かれ、先行文脈と後続文脈のあいだに橋を架ける言葉です。先行文脈の内容を踏まえ、後続文脈の展開の方向を定めます。「だから」「しかし」「そして」「たとえば」などが接続詞の代表です。

書き手にとって接続詞を使うと、続きをどのように書き継ぐかという後続文脈の方向が定めやすくなり、長い文章が楽に書けるようになります。一方、読み手にとって接続詞があると、先行文脈の流れのなかで後続文脈の内容をあらかじめ絞りこむことができ、読むのが楽になります。

つまり、接続詞は、書き手にとっては文章を書きやすくし、読み手にとっては文章を読みやすくする、書き手・読み手双方にとって役に立つ言葉なのです。

そこで、第1章1「接続詞は書き手の発想を広げる」では、接続詞をどのように使えば、書き手にとって文章を書きやすくする手がかりにできるのかを考えます。

また、それに続く第1章2「接続詞は読み手の理解を助ける」では、今度は読み手の立場から、文頭に位置する接続詞の力を借りれば後続文脈の流れがスムーズに頭に入り、読み手の理解が円滑に進むことを確かめます

日本語の文章には「つなぎ言葉」である接続詞が豊富に存在し、それが日本語の文章を豊かにしています。本書は、そうした接続詞をできるだけ多く取りあげ、その使い分けのトレーニングを行います。

本書はさながら接続詞の博物館です。本書をつうじて、ぜひ多様な接続詞の用法に習熟し、これまでとひと味違う、読み手に優しい文章を自在に生みだせる書き手を目指してください。

CONTENTS

書きたいことがすらすら書ける！
「接続詞」の技術

はじめに

第1章 | 接続詞の基本

接続詞を使って文をつなぐ

- | | | |
|---|----------------|----|
| 1 | 接続詞は書き手の発想を広げる | 8 |
| 2 | 接続詞は読み手の理解を助ける | 14 |
| 3 | どんな接続詞があるか | 18 |
| 4 | 本書の構成 | 20 |
-

第2章 | 論理の接続詞

読者に期待させる

- | | | |
|---|--------------------------------------|----|
| 1 | 予想にそった結果を示す 順接 | 24 |
| | ▶ だから/ですから/だからこそ 帰結 主観 | 26 |
| | ▶ したがって/よって/それゆえ 帰結 必然 | 28 |
| | ▶ そのため/このため/それで 帰結 原因 | 30 |
| | ▶ おかげで/そのせいで 帰結 評価 | 32 |
| | ▶ その意味で/その点で 帰結 慎重 | 34 |
| | ▶ そこで/そんなわけで/というわけで 対応 | 36 |
| | ▶ すると/その結果 推移 | 38 |
| | ▶ ならば/そうなる/だとすると 仮定 推論 | 40 |
| | ▶ そうすれば/そうでなければ 仮定 指示 | 42 |

2 予想に反する結果を示す 逆接	44
▶ しかし/だが/ところが 逆接	46
▶ にもかかわらず/そのくせ/それでいて 抵抗	48
▶ ただ/とはいえ/だからといって 制限	50
Column 接続詞は平仮名がいいの?	52

第3章 | 整理の接続詞

複雑な内容を整理する

1 似たものどうしを並べる 並列	54
▶ また/それから/そして 添加	56
▶ そのうえ/さらに/しかも 累加	58
Column 接続詞のあとに読点は打つの?	61
▶ かつ/あわせて/同時に 共存	62
2 対照的なものを並べる 対比	64
▶ これにたいして/それにたいして 対立	66
▶ 一方/他方 他面	68
▶ 反面/半面/ぎゃくに 反対	70
▶ または/もしくは/あるいは 選択	72
3 順番をつけて並べる 列挙	74
▶ 第一に・第二に・第三に 番号	76
▶ 最初に・ついで・最後に 順序	78
▶ まず・つぎに・さらに 序列	80

第4章 | 理解の接続詞

読者に歩み寄る

1 適切な言葉に言い換える 換言	84
▶ すなわち/つまり/ようするに 加工	86
▶ むしろ/そのかわり/というより 代替	88
Column 話し言葉にも接続詞があるの?	91

2	イメージしやすい例を挙げる 例示	92
	▶ たとえば/具体的には 挙例	94
	▶ 事実/実際/じつは 例証	96
	▶ とくに/とりわけ/なかでも 特立	98
3	情報の穴を埋める 補足	100
	▶ なぜなら/というのは/というのも 理由	102
	▶ なお/ただし/ちなみに 付加	104

第5章

展開の接続詞

全体の流れを示す

1	話題を大きく切り替える 転換	108
	▶ さて/ところで 移行	110
	▶ では/だとすれば 本題	112
	▶ そもそも/思うに/それにしても 回帰	114
2	それまでの話をまとめる 結論	116
	▶ このように/こうして 帰着	118
	▶ というわけで/ということで/結局 終結	120
	Column どこまでが接続詞?	123
	▶ いずれにしても/どちらにしても 不変	124
	▶ とにかく/ともかく/ともあれ 無効	126

第6章

接続詞と文脈

前後の文脈との調和を図る

1	とりたて助詞を活用する	130
2	譲歩文を活用する	132
3	説明文を活用する	136
4	否定文を活用する	140

1 接続詞テンプレを使う	146
2 発想を組み合わせる	154
3 テレビのテロップの接続詞	158
4 オーダーメイドの接続詞を作る	162
5 ジャンル特有の接続詞を知る	168

1 文体レベルに配慮する	176
2 論理の飛躍に気をつける	180
3 牽強付会を慎む	184
4 不要な接続詞を間引く	188

Column 論文やレポートで使う接続詞のコツは? 192

おわりに	193
接続詞研究案内	195
さくいん	200

巻末付録 接続詞一覧表

第1章

接続詞の基本

接続詞を使って文をつなぐ

1

接続詞は書き手の発想を広げる

Q 私たちの生活にとって身近なコンビニエンス・ストアについてレポートを書くように言われましたが、書く内容が思い浮かびません。「コンビニは便利だ。」と書いたところで手が止まってしまいました。どうすればよいですか。

文章を長く書くのが苦手という人はいませんか。長い文章を書けない人は、次にどう続けてよいかわからなかったり、書くネタがすぐに尽きてしまったりすることが多いものです。そんなときに役立つのが接続詞です。接続詞は、書き手にとって続きを書きやすくするための道具です。

たとえば、問いの「コンビニは便利だ。」の例を考えてみましょう。「コンビニは便利だ。」という文の続きを「たとえば」で書いてみてください。二つめ以降は「それから」で足していくことにします。

- ▶ コンビニは便利だ。
- ▶ **たとえば**、お弁当やパンが買える。
- ▶ **それから**、ジュースやお酒も買える。
- ▶ **それから**、淹れたての^いコーヒーも飲める。
- ▶ **それから**、冬にはおでんや中華まんも買える。
- ▶ **それから**、スイーツも充実している。
- ▶ **それから**、日用品や文房具も買える。
- ▶ **それから**、本や雑誌も買える。

▶ それから、シャツや靴下も買える。

アイデアが次々に浮かんでくるでしょう。今挙げたのはコンビニで買えるものですが、ものを買うだけでなく、さまざまなサービスも利用できます。

- ▶ コンビニは便利だ。
- ▶ たとえば、公共料金が払える。
- ▶ それから、ATM を使ってお金が下ろせる。
- ▶ それから、宅配便が送れる。
- ▶ それから、送られてきた本が受け取れる。
- ▶ それから、コピーやFAX が使える。
- ▶ それから、PC のデータや写真のプリントもできる。
- ▶ それから、コンサートや映画のチケットが買える。
- ▶ それから、住民票の写しや印鑑登録証明書も取れる。
- ▶ それから、トイレも貸してもらえる。
- ▶ それから、店員さんに道を聞ける。

こんなふうになれば、簡単に長い文章が書けるようになるわけです。もちろん、このように並べたものをそのままレポートとして提出することはできませんが、これらを材料として手を加えれば、次のような一連の文章になります。

コンビニは便利だ。生活に必要なものが一通りそろっていて、何でも売っている。とくに、買ってすぐに食べられるものが多い。

たとえば、お弁当やパン、ジュースやお酒が買える。最近では、100円で淹れたてのコーヒーも飲める。冬にはほかほかのおでんや

ISBN978-4-7889-1184-0
C0030 ¥1400E



定価： 本体1400円 +税

実務教育出版



書きたいことがすらすら書ける!

「接続詞」 の技術



TRƯỜNG ĐẠI HỌC CÔNG NGHIỆP
TRUNG TÂM THÔNG TIN THƯ



Mã sách: 080703624